



城南だより



令和7年2月28日
東京都立城南特別支援学校長
濱野 建児

<児童・生徒の成長を共に喜び合う>

校長 濱野 建児

令和6年度も3月の予定を迎え、昨年4月に入学してきた新入生も成長し進級を意識する季節です。

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。小の6年生、中・高の3年生は卒業の節目を迎えます。今まで支えていただいた御家庭の皆様と一人一人の成長を確かめ喜び合いながら卒業式を迎えたいと考えています。これまで応援していただいた御家族や多くの方々への感謝の気持ちを忘れないで欲しいです。教職員は、皆さんが成長した姿を見ることで元気をもらい頑張ろうという気持ちになります。引き続き、応援していきます。

私は、各学部の修学旅行（東京ディズニーランド・鎌倉・鴨川）へ卒業生の皆さんと一緒に行きました。それぞれ、旅行先でよい体験や思い出を作ることができたのではないのでしょうか。

高等部3年生は、本校での教育を離れることとなります。城南特別支援学校で積み重ねた経験や思い出を大切にこれからの人生を逞しく生きてほしいと願っています。卒業をすると、次は新しい環境で一年生になります。新たな発見や経験が待っています。これまで身に付けてきた自信や体力を生かすことを期待しています。

<学校運営連絡協議会>

2月に今年度の学校経営計画の進捗状況を御確認いただき、委員の皆様から校長提言がありました。以下は、内容のポイントと次年度に向けた方針です。

- ・児童・生徒が安心して学習できるよう、保護者と連携し体調把握や身体状態等、健康の管理の充実
→ 御家庭と共有する連絡帳やお電話等で児童・生徒の健康状態を適切に把握していきます。
- ・個に応じた学習課題に迫る指導の工夫
→ 児童・生徒の実態把握や指導方法を外部専門家等と連携し指導の充実を図っていきます。
- ・児童・生徒の人権に配慮した指導
→ 人権意識を高めるためのチェック表等を活用し、常に高い意識をもって指導していきます。
- ・ICT機器を活用した指導の充実を組織的に推進
→ 東京都のICTに関する研究事業指定校の実績を生かして、教育内容を充実させていきます。
- ・教職員の研修の充実を図り、外部からの情報収集を児童・生徒に還元できる仕組み作り
→ 肢体不自由特別支援学校の教職員として専門性を高めるための校内研修体制を充実させていきます。
- ・卒業後の生活を見据えたキャリア教育の充実と、児童・生徒の個に応じた進路指導の充実
→ 小学部・中学部・高等部のキャリア教育と進路指導を意識した指導の充実を図ります。
- ・安心・安全な学校生活 避難訓練や緊急時の対応充実 施設工事について校内の安全対策の徹底と工夫
→ 災害時等の対応に向け、避難訓練等でより具体的な想定をして緊急時に備えていきます。

以上の提言内容を次年度の学校経営計画に反映させ、一層の改善を図り教育内容の向上を図ってまいります。今後とも保護者・地域関係者の皆様と連携し、より良い教育を進めてまいります。